

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第2区分

【発行日】平成17年6月23日(2005.6.23)

【公開番号】特開2000-274438(P2000-274438A)

【公開日】平成12年10月3日(2000.10.3)

【出願番号】特願平11-77470

【国際特許分類第7版】

F 16 C 33/46

【F I】

F 16 C 33/46

【手続補正書】

【提出日】平成16年9月30日(2004.9.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0033

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0033】

【応用例】

先発明に係る合成樹脂製保持器を組み込んだころ軸受を組み立てる場合に、図7又は図8に示す様な抑え筒18、18aを使用する事も考えられる。即ち、図7に示す様な円筒状の抑え筒18を、合成樹脂製保持器により保持した複数のころに外嵌するか、或は図8に示す様な櫛歯円筒状の抑え筒18aを、合成樹脂製保持器の柱部の外径面に外嵌しておく。この様な抑え筒18、18aを使用すれば、上記合成樹脂製保持器が吸水に基づいて変形する傾向になった場合でも、この合成樹脂製保持器及び複数のころが、前述の図15に示す様に、直径方向外方に変位する事を防止して、これら各ころが脱落する事を防止できる。